



きんぼし  
東大阪

# 株式会社 サンコー技研

〒578-0932

東大阪市玉串町東 3-5-38

TEL072-964-3204

FAX072-964-2748

http://sankogiken.com/

E-mail: sanko-g@hct.zaq.ne.jp

★代表者  
代表取締役 田中 洋美

★創業  
1976年(昭和51年)

★資本金  
2,000万円

★従業員  
30人

★主要営業品目  
プリント基板や電子部品の精密打ち抜き加工・検査・組立て、ものづくりアプリ販売事業

★独自技術・製品  
交通系 IC カードの内部基板の打ち抜き加工(累計発行枚数1億枚超を全数担当)

## 先端分野の技術に積極的に挑戦 「打ち抜くこと」の全てをサポート

(株)サンコー技研は非鉄・樹脂・フィルム・基板など、薄いシート・フィルムへの印刷・エッチング加工された材料の精密打ち抜き加工を得意とし、特に厚さ1mm以下の材料の打ち抜きを得意とする。様々な加工法のノウハウを持ち、金型プレス、刃型、ロール、レーザーなど各種設備を備える。

2000年頃より受注している交通系 IC カードは1億枚超のプレス加工実績に対して、不良品ゼロの徹底した品質管理体制を誇る。

大手メーカーや、技術力を持つ中小企業と連携し、新たな加工法を生み出すことにも積極的に挑戦しており、金型とロボット、カメラの画像処理を組み合わせた超高精度位置決めプレス加工は、従来限界だった50μm水準を大きく上回る±5μmの超高精度を実現。その他、10μmのアルミ電極箔金型打ち抜き工法、バリが全く発生しない放熱基板のファインブランピング工法など、ニッチでオンリーワンのプレス工法で、圧倒的な競争力・差別化を実現している。

これらの技術の要となっているのが、ダイヤモンド(PCD)製金型やカメラ内蔵式金型、超音波金型など、あらゆる先端技術分野との連携による工法開発力、10年を超えるロボットプレス量産実績・多種制御管理で培った装置開発力、自社アプリソフトの共同開発などの連携実現力である。同社は打ち抜き加工のトータルサービスを掲げており、スマホ・タブレットで簡単に「見える化」ができる作業日報管理に特化したアプリケーション「スマファク」を自社開発するなど幅広い支援を展開。

顧客は全て開発部隊・先端試作案件というのが同社の考えであり、今後も開発試作から量産までのあらゆる課題に、金型・材料・装置・工法の知見を生かし高次元のワンストップ対応で最適な解決方法を提案していく。

